

## 活動報告（11月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村計画課

表題：【美農里】多面的機能支払交付金第三者委員会で事例報告を行いました

日時：令和6年11月19日（火）

場所：静岡県浜松市中央区

県では、日本型直接支払推進交付金実施要綱に基づき、多面的機能支払交付金が計画的かつ効果的に実施されるよう指導・助言するとともに、実行状況の点検及び効果の評価を行うことを目的に、有識者による「第三者委員会」を設置しています。

11/19（火）に、令和6年度第1回の第三者委員会が開催され、当所管内の取組状況等について事例報告を行いました。

午前の部では、湖西市の湖西用水土地改良区が報告を行い、本年度調整を進めている活動組織の「広域化（統廃合）」について、取組に至った経緯や今後の見込みについて説明しました。

午後の部では、浜松市の伊佐見地域農地・水・環境保全管理協定が報告を行い、資源向上活動（施設の長寿命化のための活動）の状況や、地域の福祉事業所と取組んでいる農福連携活動について説明しました。

本県は、多面的機能支払交付金のカバー率（認定農用地面積/農用地面積）が低迷しているため、委員からは「何れも優良事例であるから、活動組織・市町を超えて周知し、多面的機能支払交付金の取組を一層進めて欲しい」旨のお話をいただきました。

西部農林事務所では、今後も多面的機能支払交付金の活動を支援し、取組面積の拡大を進めていきます。

